

## 平成29年度 地域貢献研究助成費 実績報告書

平成30年3月29日

報告者	学科名	保健福祉学科	職名	准教授	氏名	新山 順子
研究課題	現代舞踊公演とワークショップの一体的展開による地域を拠点とする舞踊活動の可能性					
研究組織	氏名	所属・職		専門分野	役割分担	
	代表	新山順子	保健福祉学部・准教授		舞踊教育学	研究総括
	分担者	岡本悦子	就実大学人文科学部・教授		芸術学・舞踊教育学	実施・評価
研究実績の概要	<p><b>研究の概要</b></p> <p>創造的なダンスは、独自の動きを追求する創作活動を伴うため、学校卒業後の活動の場が不十分であり、継続が難しいという問題点が挙げられる。創作活動を伴うダンスは、スポーツ、あるいは音楽や美術のように、生涯を通じて実践的に学び取り組むことは出来ないものなのだろうか。これまで、社会人による創作・発表の意義や価値を探る、あるいはダンスを生涯的視点で見る研究は、プロの舞踊家を対象にしたもの以外は殆ど行われていない。</p> <p>以上のような背景から、筆者らは、2016年より、特に<u>現代舞踊(=創造的なダンスは、舞台芸術の領域では現代舞踊と呼ばれる)</u>に着目して、生涯学習的視点による創作活動の継続の課題と支援に関する研究に着手した。具体的には、卒業後も活動を継続している者への聞き取り調査と、交流と研鑽及び次世代育成も視野に入れた舞踊公演開催等の実践的支援である。本研究では、2016年の反省を踏まえて、より<u>価値ある継続的な実践を目指し、その検証を行うことで、地域を拠点とする舞踊活動の可能性を探ることを目的とした。特に、重要とした点はダンスワークショップの在り方の見直しである。舞踊公演が社会人の創作活動継続者にとって意義があるだけでなく、ダンスワークショップと一体的に開催することで、現代舞踊の地域への浸透・理解を促進させたいと考えた。</u></p>					

※ 次ページに続く

<p>研究実績 の概要</p>	<p><b>研究Ⅰ：2016年度の実践の課題の整理</b></p> <p>2016年度は、実践的支援として「DANCE ALIVE 2016」という現代舞踊公演を開催した。この公演に参加した出演者の満足度は高く事後アンケートからも実践の意義を見出すことができたと考えられる。しかし、識者による評価では、観客と演者の交流等、現代舞踊への理解を促進させることが未だ不足している等の指摘を受けた。2017年度は、公演と共にワークショップの開催にも力を入れ、公演プログラムの中にも、現代舞踊の鑑賞を支援する内容を積極的に取り入れることを試みることにした。</p> <p><b>研究Ⅱ：現代舞踊公演とダンスワークショップの実践・検証</b></p> <p>2017年10月9日（月・祝日）に岡山県立大学リズムダンス室において、現代舞踊公演「DANCE ALIVE 2017」を開催した（昼・夜2回公演）。出演者数は16名、観客数は120名であった。ワークショップは、前日の10月8日（日）15時～16時に同会場で開催した（講師は道満智子氏）。このワークショップは、公演で上演する作品の一部を体験するという趣旨で行った。作者が作品で表現したい主題について、より理解を深めたり実際に動いてみることで実感したりできるものであった。公演では、5作品の上演とトーク&amp;インプロ・ダンスという観客と交流できるプログラムを新たに組み入れた。トーク&amp;インプロダンスは、作者へのインタビューと会場から即興でダンスのテーマを出してもらい、それを即興的にダンスにするという新しい試みであった。現代舞踊への興味を促すための実験的・挑戦的な内容であり、観客の公演後アンケートにおいても好評であった。実践の検証は、出演者への自己評価と識者による第三者評価で行った。出演者は、この公演について「他作品より刺激を受ける」「作品における挑戦」等の項目の評価が高く、社会人でありながら作品への意識を高く保持していることが示唆された。「助言や意見交換を行う」「広報や集客への努力」等の項目の評価が低く、これらは今後の実践と研究の課題としたい。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ワークショップの様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>作品「MOON DANCE」の一部</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>トーク&amp;インプロ・ダンス</p> </div> </div>
<p>成果資料目録</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プログラム</li> <li>・ 公演 DVD</li> <li>・ 大学ホームページ掲載資料</li> </ul>